

母乳育児支援学習会 in 高崎

▶日時

7月2日(土)13:00~16:45(開
場12:00~)

▶会場

高崎市総合福祉センターたまご
ホール(群馬県高崎市末広町115-
1)

▶対象

母乳育児支援に関心のある方なら
どなたでも

▶プログラム

- 「母乳だけで体重が増えない赤
ちゃんへの援助」山口直人(小
児科医師, IBCLC)
 - 「乳頭の傷や痛みをどう予防す
る?—赤ちゃんが欲しがるときに
欲しがらだけの授乳を支援する
ために」後藤ひとみ(助産師,
IBCLC)
- ほか

▶定員

120名

▶参加費

- 事前申し込み 3000円
- 当日参加 4000円

▶事前申し込み締め切り

6月19日(日)

▶継続教育単位

3.25 L-CERPs 発行予定

▶問い合わせ先

母乳育児サポートこでまりの会
☎ <http://goo.gl/es3yXs>

2016年夏 英国助産研修

▶日時

7月4日(月)~8月9日(火)

▶参加人数

1名から参加いただけます。

▶研修内容

ご自分の好きな日程、内容を選択
してください。英国在住助産師の
ドイレンド奈緒が、テラーメイド
の英国研修をご案内します。下記
は一例です。

- イギリス NHS(国民保健サービ
ス)の院内助産院見学
 - ベビーカフェ(母乳育児支援)
見学。ベビーカフェは、助産
師や、保健師、国際認定ラク
テーション・コンサルタントが
運営する母乳育児支援のグルー
プで、英国各地にあります。
 - チルドレンズセンター(育児支
援センター)
 - 現地の日本人助産師とのミー
ティング
 - ドゥーラとのミーティング
(ドゥーラとは、出産する母親
やその家族を支援する出産経験
のある女性のことを指します。
英国ではドゥーラが助産師とは
異なる職業として確立され、幅
広く活躍しています)
- ほか

▶費用

300ポンドから(研修費、通訳料
が含まれます。航空運賃、ホテル
滞在費は含まれません)。

▶ドイレンド奈緒・プロフィール

助産師。群馬大学医学部保健学科
卒業。聖母病院、駐日英国大使館
勤務後、2005年に渡英。フリー
ランスの助産師として、日本人の
母親たちの母乳育児相談を行なう
かわら、スタディツアーを年に数
回、主宰している。

▶問い合わせ先

ドイレンド奈緒
☎ naokondoh@fastmail.fm

第16回日本母子看護学会 学術集会

▶日程

7月9日(土)~7月10日(日)

▶会場

幕張国際研修センター(千葉県千
葉市美浜区ひび野1-1)

▶テーマ

特別な配慮を必要とする母子への
支援

▶プログラム

- 会長講演「慢性透析患者が母親
になるということ」岩崎和代
(東都医療大学ヒューマンケア
学部教授)
- 基調講演「母乳だけで育てな
かった女性への支援~コミュニ
ケーション・スキルを使って」
本郷寛子(国際認定ラクテー
ション・コンサルタント)
- シンポジウム「特別な配慮を必
要とする母親の母乳育児支援」
ほか

▶参加費(当日)

会員 5000円、非会員 1万円、
学生(大学院生除く)・一般(医療
職外)2000円

▶問い合わせ先

第16回日本母子看護学会学術集
会事務局(東都医療大学内)
☎ 048-577-8036
✉ bosei@tohto.ac.jp

第14回 母乳育児支援を学ぶ東海教室 in 浜松

▶日時

7月10日(日)10:15~16:00

▶会場

浜松アクティシティコンgresセン

情報お待ちしています

告知したいイベント、セミナーなど、開催日の約2か月前までに、FAX、郵便、e-mail などでお送りください。

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23 医学書院「助産雑誌」編集室 FAX 03-5804-0485 ✉ josan@igaku-shoin.co.jp

ター3階(静岡県浜松市中区板屋町111-1)

▶プログラム

- 「母乳と薬」瀬尾智子(小児科医, IBCLC)
- 「直接授乳が困難な場合の支援」水井雅子(助産師, 保健師, IBCLC)
- 「卒乳—仕事を始めるお母さんが卒乳を考えたら」楯亜希子(助産師, 保健師, IBCLC)

▶定員

336名

▶参加費(当日)

5000円(資料代を含む)

▶問い合わせ先

母乳育児支援を学ぶ東海教室事務局(ままん助産院内)

✉ tokai@mamanj.net

FAX 0565-77-7295

HP <http://mamanj.net/tokai.html>

シンポジウム

産み育てと助産の歴史： アジアの中の日本

▶日時

7月16日(土)13:00~16:30

▶会場

医学書院(東京都文京区本郷1-28-23)

▶内容

変わりゆく出産の現場に産婆や助産師はどのようにかわってきたのだろうか。助産学, 社会学, 歴史学など多彩な研究者が江戸から現代を語る。

登壇者：小川景子(東海大学医療短期大学)／大出春江(大妻女子大学)／田間泰子(大阪府立大学)／菊地栄(立教大学)／鈴井江三子(兵庫医療大学)／白井千晶(静岡

大学)

ほか

▶定員

90名(先着順)

▶参加費

無料

▶申し込み方法

「こくちーず」(下記HP)よりお申し込みください。

▶主催

リプロダクション研究会(静岡大学人文社会科学部)

▶問い合わせ先

産み育てと助産の歴史：アジアの中の日本事務局

HP <http://kokucheese.com/event/index/394392/>

第25回母乳育児 シンポジウム

▶日程

7月30日(土)~31日(日)

▶会場

朱鷺メッセ(新潟県新潟市中央区万代島6-1)

▶テーマ

「トキめき母乳育児」

▶プログラム

- 特別講演「からだの時計は今、何時？—母と子の時間と遺伝子の物語」岡村均(京都大学大学院薬学研究科医薬創成情報科学講座システムバイオロジー分野教授)
- シンポジウムⅠ「母乳育児支援のやさしさを考える」
- シンポジウムⅡ「母乳育児支援のやさしさが社会を変えていく」
- ワークショップ「それぞれの母子に合わせた母乳育児支援」

ほか

▶参加費

- 会員1万円, 非会員1万2000円, 学生3000円, 母親・父親(医療者, 専門家以外)3000円
- 懇親会費6000円
- 昼食お弁当代1000円(税込)

▶問い合わせ先

日本母乳の会事務局

〒165-0026 東京都中野区新井3-9-4

☎ 03-5318-7383

FAX 03-5318-7384

✉ sympo@bonyu.or.jp

HP <http://www.bonyu.or.jp>

子育て・母乳育児支援 セミナー

▶日程・テーマ

- 第1回：7月31日(日)
妊娠～出産前から始まる子育て・母乳育児支援
- 第2回：8月21日(日)
母乳育児に関する不安と対処
- 第3回：9月11日(日)
母乳育児に関する不安事項
- 第4回：10月2日(日)
薬と感染症の知識
- 第5回：10月30日(日)
一般的な子育て相談への対応
- 第6回：11月20日(日)
母親がうつ状態になっている場合の対応

▶会場

昭和大学江東豊洲病院9階講堂(東京都江東区豊洲5-1-38)

▶対象

助産師, 看護師, 保健師, 小児科医, そのほか子育て支援にかかわる職種

▶内容

標準的な子育て・母乳育児支援に必要な知識を習得し、母親に合った「引き出し」を提供する。全6回、ワークも取り入れた実践形式の講習会(担当：パースコンシェルジュ 伴照代)

▶参加費

1回3000円＋年会費(1回の支払いで1年間有効)2000円

▶申し込み方法

下記メールアドレスまで名前、職種、メールアドレス(PCのほうが望ましい)を明記のうえ、ご連絡ください。原則として全6回受講をお願いしておりますが、都合により出られない回があっても構いません。

▶問い合わせ・申し込み先

☒kotocloabc@yahoo.co.jp
詳細は「水野克己のブログ」にて適宜アップしています。

第14回母乳育児支援を学ぶ九州教室

▶日時

8月7日(日)10:15～16:30
(開場・受付開始9:30～)

▶会場

福岡市立早良市民センター大ホール(福岡県福岡市早良区百道2-2-1)

▶対象

母乳育児を支援する専門家(助産師・看護師・保健師・医師・歯科医師・保育士・パースエドゥケーター・栄養士等)をはじめ、学生、母乳育児支援団体認定リーダー、母乳育児に関心のある一般の方など、母乳育児支援に興味のある方であればどなたでもご参加いただけます。

▶プログラム

- 「継続的母乳育児支援」菅原光子(助産師, IBCLC)
- 「母乳育児と職場復帰」佐藤繭子(助産師, IBCLC)
- 「卒乳」菅原光子(助産師, IBCLC)
- 「デバイスの使い方・選び方」小林絵里子(助産師, IBCLC)

▶定員

500名

▶参加費

- 事前振込 5000円(振込締め切り7月29日)
- 当日支払 6000円(7月30日以降の振込に適用)
- 学生(看護系の学生とし、学生証を提示) 3000円

▶事前申し込み期間

7月29日(金)17:00まで
(定員に達したら締め切り)

▶申し込み方法

以下の内容を明記のうえ、件名を「第14回申し込み」としてkyuusyuukyousitumousikomi@yahoo.co.jpまでお申し込みください。振込先などを記載した返信メールが送付されますので、それに沿って、参加費等の振込みをお願いします。入金確認後、再度メールが送付されます。

- 記入事項：氏名(フリガナ、ローマ字表記を併記)、住所、連絡先(電話番号、FAX番号、メールアドレスなど、必ず連絡のつくところ)、勤務先、職種、継続教育単位必要の有無、お子様連れの有無とお子様の年齢、キャンセル待ちをされるかどうか

▶問い合わせ先

母乳育児支援を学ぶ九州教室事務局(担当：小林)

☒kyuusyuukyousitu@yahoo.co.jp

(申し込みアドレスとは異なります)

☎092-201-0397

日本看護研究学会 第42回学術集会

▶日程

8月20日(土)～21日(日)

▶会場

つくば国際会議場(茨城県つくば市竹園2-20-3)

▶テーマ

先端科学と看護イノベーション

▶プログラム

- 会長講演「先端科学と看護イノベーション」川口孝泰(筑波大学医学医療系保健・医療学域教授)
 - 特別講演「革新的サイバニックスシステムが拓く医療・看護の未来」山海嘉之(筑波大学システム情報工学研究科教授、サイバーダイン社長、ロボットスーツHAL開発者)
 - 教育講演①「筑波大学発ベンチャー：訪問看護ステーションの起業」林啓子(らふえる訪問看護ステーション)
 - 教育講演②「臨床看護研究におけるコクラン・ライブラリーの活用術」森臨太郎、大田えりか(国立成育医療研究センター)
 - 教育講演③「健康医療サービスにおける看護経営学とは」松下博宣(東京農業大学・東京情報大学看護学部設置準備室教授)ほか
- ▶参加費
- 事前申し込み(7月8日まで)
会員1万円、非会員1万2000円

円, 学生 3000 円

●当日申し込み

会員 1 万 1000 円, 非会員 1 万 4000 円, 学生 3000 円

▶問い合わせ先

学術集会事務局

〒305-8575 茨城県つくば市天
王台 1-1-1 筑波大学医学医療系
川口研究室内

✉jsnr42@md.tsukuba.ac.jp

HP <http://ech.co.jp/jsnr42/>

第 3 回日本フォレンジック
看護学会学術集会

▶日時

9 月 3 日 (土) 10:00~4 日 (日)
14:00

▶会場

日本福祉大学東海キャンパス
(愛知県東海市大田町川南新田
229)

▶テーマ

フォレンジック看護の実践と課題
—非専門職と専門職の連携

▶プログラム

- 大会長講演「フォレンジック看護が支えるもの」長江美代子 (日本福祉大学看護学部教授)
- 基調講演「ポジティブな出産経験と暴力のない次世代について (仮)」デボラ・パスカリ・ボナロ (ドゥーラトレーナー, チャイルドバースエドゥケーター)
- ワークショップ「日本へのドゥーラ導入の検討」ほか

▶参加費

- 事前申し込み (7 月 31 日まで)
会員 8000 円, 学生 4000 円,
一般 9000 円
- 当日参加

会員 1 万円, 学生 5000 円,
一般 1 万 1000 円

▶問い合わせ先

学会事務局

〒300-0394 茨城県稲敷郡阿見
町阿見 4669-2 茨城県立医療大
学内

☎ 029-840-2181

第 31 回日本母乳哺育学会
学術集会

▶日程

9 月 17 日 (土)~18 日 (日)

▶会場

いわて県民情報交流センター「ア
イーナ」(岩手県盛岡市盛岡駅西通
1-7-1)

▶テーマ

「母乳, その心と科学」

▶プログラム

- 教育講演「カンガルーケアの誤解と混乱」大木茂 (聖隷浜松病院)
- シンポジウム「間主観性の世界とところの発達」渡辺久子 (元・慶應義塾大学医学部小児科) ほか

▶参加費

- 会員 1 万円
- 非会員 1 万 2000 円 (抄録集代含む)
- 学生 無料 (要学生証呈示)

▶問い合わせ先

●第 31 回日本母乳哺育学会・学
術集会事務局

黒川産婦人科医院

〒020-0013 岩手県盛岡市愛
宕町 2-51

☎ 019-651-5066

●第 31 回日本母乳哺育学会・学
術集会運営事務局

有限会社ヤマダプランニング

〒020-0857 岩手県盛岡市北
飯岡 1-5-5

☎ 019-635-6011

FAX 019-635-6033

✉bonyu31_office@yamada-
planning.co.jp